

教授会議事録

日時：平成21年5月12日（火）14時00分から15時35分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、5月1日付け採用の助教から自己紹介があった。また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成21年4月14日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

議長から、4月21日に開催された臨時教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ① 総長選考会議委員の選出（補充）について
- ② 東北大学名誉教授の称号授与について
- ③ 「設備整備に関するマスタープラン」について
- ④ 東北大学名誉博士候補者の推薦について
- ⑤ 規程の制定について
- ⑥ 平成21年度東北大学入学状況（学部・大学院）について
- ⑦ 論文不正について

(2) 部局長連絡会議

議長から、4月21日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ① 新運営体制について
- ② 国立大学協会理事会について
- ③ 平成21年度予算について
- ④ 平成21年度教員人件費の配分について
- ⑤ 「ガバナンスシステムの在り方」検討プロジェクト・チーム報告について
- ⑥ 総合学術博物館の将来構想検討プロジェクト・チーム報告について
- ⑦ 国際化拠点整備事業（グローバル30）への対応について
- ⑧ 中期目標期間評価における中期目標の達成状況の評定一覧について
- ⑨ 平成21年度以降における障害者雇用への取り組みについて
- ⑩ 目的積立金の執行計画について
- ⑪ 「全学的教育・厚生施設改修経費等」の事業計画について
- ⑫ 内部監査報告について
- ⑬ 「井上プラン2007（2009年度改訂版）の具体化」について
- ⑭ 平成20年度男女共同参画委員会報告書について
- ⑮ 平成21年度科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」事業への申請について
- ⑯ 「経費執行ハンドブック」について
- ⑰ 教員の63歳定年後の継続雇用への対応について

(3) 研究所長会議

議長から、4月21日に開催された研究所長会議について、研究所連携プロジェクトの継続を決定し、今年度から始まる第三期についてはタイトルを若干変更する予定で検討している旨説明があった。

(4) 短期留学生受入プログラム実施委員会

配付資料に基づき、新しい制度として「先進短期交流プログラム」として①ICI ECP（工業化諸国との教育協力プログラム）②大学院生を対象とした短期留学生プログラムを実施することを予定している旨説明があった。

(5) 片平キャンパス整備委員会

4月22日に開催された片平キャンパス整備委員会について、①目的積立金を財源として、片平キャンパス地区内に、インテグレーションラボ棟・片平エクステンション教育研究棟等複数の建物の建設を予定していること②片平キャンパスの駐車・駐輪有料化について一旦中止となり、運輸交通委員会が今年度はまだ立ち上がっていないため、審議に時間がかかりそうな旨報告があった。

なお、各建物の具体的な工事予定時期等について質問があり、資料について確認して、後日PDF等で情報提供することとした。

(6) 環境・安全委員会 環境保全専門委員会

用度係長から、配付資料に基づき、4月の排水水質検査において基準値を超えた旨の報告があり、カップラーメンの汁等の処理にご注意いただきたい旨依頼があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、下記の説明があった。

- ①各研究部門のロードマップの紹介を目的として、6月・7月の通研教授会の開催前に2回に分けて、研究交流会を開催したい旨説明があった。
- ②法人評価の結果に対する反省点として、「所全体として取り組む事業」が不足していたのではないかと意見があったこと。
- ③配付資料に基づき、大阪大学産業科学研究所との間でタイプSの研究を実施することとしたこと。

(2) 安全衛生委員会

4月28日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ①4月9日に開催した安全衛生講習会について、学生・教職員合計245名の参加があったこと。
新規配属の学生や新規採用教職員で欠席の場合は、各研究室で安全教育を実施願いたいこと。
- ②廃液管理システムの運用が開始されたことに伴い、使用方法の説明会が4月に実施されたこと。
- ③豚インフルエンザについて意見交換し、現在本部から自粛願・帰国後の自宅待機が通知されており、罹らない努力と、感染範囲を広めない努力願いたいこと。

なお、自粛の基準について一般的な研究活動は原則禁止かどうか質問があり、そこまでの基準では運用しないが、罹らない努力と、感染範囲を広めない努力について注意いただきたい旨説明があった。

(3) 予算委員会

議長から、平成21年度当初予算配分（案）の基本方針について、プロジェクトの終了等に伴い、予算の減少が予想されているが、所長裁量経費等で補充したい旨説明があった。

なお、6月の教授会で予算案の資料を配付し審議予定である旨付言があった。

(4) ナノ・スピン実験施設

3月の教授会で了承されたマスク製作用電子ビーム露光装置の移設について、補正予算で装置の更新が認められる見通しとなったため、移設を中止して、ナノ・スピン実験施設の予算案については再度検討して教授会で報告予定である旨説明があった。

(5) 学部教務委員会

配付資料に基づき、5月11日に開催した学部教務委員会について、下記の説明があった。

- ①学籍異動について
- ②再試験の評価点に関する、専門教育科目の試験、成績評価等に関する申合せ事項について
- ③TAの時給について、試験の採点等の業務を考慮すると時給単価が安くなってしまいますので、今後検討を予定していること
- ④グローバル30への対応について
- ⑤コース分けの日程について
- ⑥早期卒業の該当者について
- ⑦短期留学生プログラムについて
- ⑧創造工学研修のテーマ募集について
- ⑨カーインテリジェント人材育成センターのインターンシップ研修について
- ⑩オープンキャンパスの計画について
- ⑪修学指導を実施したこと

(6) 移転対応プロジェクト委員会

現在実施設計の手続きで、各種実験室のヒアリングを実施しており、新棟の振動レベルに関連して、現在の実験室の振動レベルの測定方法の説明会を5月13日午後1時30分から実施する予定である旨説明があった。

3. 中期目標・中期計画について

2月の教授会で審議した中期目標・中期計画について、本部等から事務的な修正を受けた最終形の文章について、後ほど電子メールで周知する旨説明があった。

4. その他

- (1) 学生の受賞について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (2) 通研共同研究員について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (3) 受託研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (4) 民間等との共同研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

II. 協議事項

1. 法人評価に対する対応について

配付資料に基づき、通研の法人評価の結果に対する、各教員の意見のまとめについて説明があり、検討の結果、次回の評価の文章作成に活用することとした。

III. その他

1. その他

- (1) 講演会の開催について
配付資料に基づき、6月11日に片平さくらホール・ナノ・スピン実験施設カンファレンスルームにて、“研究開発戦略”に関する講演会を開催するので、多数参加いただきたい旨依頼があった。

(2) 光技術懇談会について

グローバルCOEの支援により、5月27日に2号館大会議室において第1回光技術懇談会を実施するため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(3) 教授・准教授懇談会について

6月9日19:00から喜良久亭を会場に教授・准教授懇談会を行うため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(4) 次回の開催について

平成21年6月9日(火)15:30から開催することとした。